



公益社団法人沖縄県手をつなぐ育成会  
平成31年 新年のごあいさつ

謝を申し上げます。

昨年4月には、自立生活援助や就労定着支援の創設などを組み込んだ総合福祉法の改正、更にはサービス支援事業所の報酬改定も行われ、利用者や保護者が安心して事業所に通える為として、障害福祉サービス等の情報公表制度の創設も行われました。

私達育成会の理念である知的障がいのある人の「権利擁護」と「政策提言」を大きな柱とした活動の一環として、3年前から沖縄県より委託を受けています「沖縄県障害者虐待防止・権利擁護研修」も、受講者より高い評価を頂きながら推進しており、また本年1月26日（土）には、全国手をつなぐ育成会連合会事業所協議会全国研修大会沖縄大会を、那覇市青年会館にて開催いたします。

しかし、共生社会の実現を目指して、障がいのある人の社会参加推進が叫ばれている現状においても、私たちに大きな衝撃をもたらせました2016年7月の相模原市の障がい者支援施設殺傷事件以外にも、水面下では多くの差別や虐待が行われていることは周知の事実であります。

それを黙認せず打破する為には、差別解消法や虐待防止法等の権利擁護制度が機能するように、私たち一人一人がしっかりと見守り声を上げ続ける必要があります、さらには障害者支援関係者が今まで積み上げてきた運動の事柄の重要性を再認識し、そこに社会の連帯と共感をもたらされるよう、更なる積み重ねが必須となります。

沖縄県育成会は、本年も障がいのある人が地域で安心して自立した生活を送れる為に、県民の皆様の障がい特性への理解促進などの諸事業に対して、全力で取り組み所存であります。本年も皆様のご支援ご協力を心からお願ひ申し上げ新年のご挨拶とさせて頂きます。



新邦暦への移行の為に、平成最後となる新年を迎えました。旧年中は沖縄県育成会々員の皆様をはじめとしまして、関係各位の皆様のご支援とご協力により、県育成会諸事業を推進できましたことに對し、心から深く感謝

沖縄県手をつなぐ育成会 理事長 田中 寛

手をうなぐ・うちなぐ

知的な障がいのある人と共に

♪ 県育成会のHPにもカラーで掲載中 ♪

發行所

沖縄県手をつなぐ育成会  
那覇市首里石嶺町4-373-1  
沖縄県総合福祉センター内  
TEL 098 - 882 -5727  
FAX 098 - 882 -5720  
E-mail: oki-iku@woody

HP : <http://www.oki-iku>

<http://www.elsevier.com/locate/jbiotec>

発行人 理事長 田中 寛

定価 50円(会費を含む)

## 【目次】

P1 新年あいさつ・こちのな―虐待防止研修会  
P2 障害者週間表彰  
P3 障害者週間ホスター受賞作品・事業所交流会報告  
P4 全国育成会連合会からの意見表明について①  
P5 全国育成会連合会からの意見表明について②・理事通信  
P6 理事長予定・ゆんたく広場 他

障 害 者 虐 待 防 止 ・ 権 利 擁 護 訪 問 研 修  
～ デ イ セ ン タ ー こ ち の な ー に て 開 催 ～



## 研修会の様子

12月16日（日）に「ディセンター・こちのな」の依頼を受けて、八重瀬町社会福祉協議会において「虐待防止及び成年後見制度」についての研修を行いました。保護者、行政のほかにはサービスマスター、支援員の方などを含めて、約45名の皆さんに厚労省の伝達を中心とした約2時間に亘つての講義でしたが、とても熱心に拝聴していただき感謝に堪えません。

上記でご紹介した「障害者虐待防止・権利擁護研修」について、個別訪問研修を各団体で行っており、12月号の「手をつなぐ・うちな〜」にも掲載したところ、お問い合わせが増えております。その他の団体についても希望がございましたらご連絡お待ちしております。

日程・時間・希望内容等を調整しますので、事前にご要望をお聞かせ下さい。



# ✿ 平成30年度障害者週間の集い ✎

受賞者のみなさん



平成30年12月7日(金)に「平成30年度障害者週間の集い」が県庁1階県民ホールにて開催されました。今年も「心の輪を広げる」体験作文、障害者週間ポスターの募集において入賞された皆様が参加し、表彰式が行なわれました。誠にありがとうございます。(作品介绍が3面にも続きます。)

たいへん  
よく  
できました

## 平成30年度「心の輪を広げる」 体験作文 受賞者の皆さん



部門別	賞	表彰	タイトル	氏名	学校名・所在地	学年
小学生部門	最優秀賞	育成会長表彰	みんなちがって、みんないい	伊良皆 亜沙	沖縄アミューズメントナショナル小学校	6年生
	優秀賞	〃	職場見学から学んだこと	和宇慶 朝華	うるま市立 兼原小学校	6年生
	優秀賞	〃	人と人との関わり、 支え合うこと	友寄 聖菜	南風原町立 翔南小学校	6年生
	優秀賞	〃	兄ちゃんから 教えてもらったこと	高嶺 蓮	竹富町立 大原小学校	6年生
中学生部門	最優秀賞	★県知事賞★	みんないっしょ、みんな大切	玉城 結衣	沖縄尚学高等学校 附属中学校	3年生
	優秀賞	育成会長表彰	障害を持った方との話	野村 采奈	沖縄尚学高等学校 附属中学校	1年生
	優秀賞	〃	優先席という空間の中で	又吉 美海	粟国村立 粟国中学校	1年生
高校生・一般部門	最優秀賞	〃	信じることを諦めないで	我如古 イチカ	沖縄県立 中部農林高等支援学校	3年生
	優秀賞	〃	偏見や差別の無い社会を 目指して	嘉手川 祐妃	沖縄県立 小禄高等学校	2年生
	優秀賞	〃	車イスの私	西表 華音	沖縄県立 小禄高等学校	3年生
	優秀賞	〃	関わる	高良 香澄	沖縄県立 小禄高等学校	3年生





# 平成30年度障害者週間ポスター 受賞者の皆さんと作品



## ★県知事賞★



小学生部門(育成会長表彰)  
うるま市立 兼原小学校  
6年生 和宇慶 朝華



小学生部門(育成会長表彰)  
うるま市立 兼原小学校  
3年生 和宇慶 妃華

## 優秀賞



中学生部門(育成会長表彰)  
那覇市立 鏡原中学校  
1年生 高嶺 颯真



小学生部門(県知事表彰)  
南風原町立 翔南小学校  
6年生 照屋 舜

## 最優秀賞



中学生部門(育成会長表彰)  
読谷村立 読谷中学校  
2年生 亀川 愛華



中学生部門(育成会長表彰)  
那覇市立 鏡原中学校  
1年生 安藤 慧翔



小学生部門(育成会長表彰)  
南風原町立 翔南小学校  
6年生 野原 爽和



小学生部門(育成会長表彰)  
南風原町立 翔南小学校  
6年生 渡口 媛香

## 優秀賞



みんなでダンス  
楽しいね♪



れた上ゼン ま場パ参4し平ル  
た。にントダせに1加0た成に12  
笑照てトとんはテに0°30お月  
顔をれ事配しスで笑イよ名県年い14  
をな業布てのし顔1り(支の事沖  
忘れが所各ン憩。歓たが恒援員サ所縄  
れ嬉も業クには声ががの11交事業  
まし行所ロには堪、正0ス会業所  
せうて表1クリス、装0事業所  
。にもにからスマのる含む)の  
話しいの、プイ  
てま、プレイ  
くし壇レベ

事業所協議会ダンスパーティー



**旧優生保護法・強制的不妊手術に対する検証会 報告書を受けての意見表明について**

公益社団法人沖縄県手をつなぐ育成会 理事長 田中 寛

平成30年12月10日、厚生労働省記者クラブにて「旧優生保護法・強制的不妊手術に対する全国手をつなぐ育成会連合会における検証会による報告と、それに対する会としての意見表明」を全国手をつなぐ育成会連合会の久保厚子会長が行いました。

私達育成会は、旧優生保護法下における強制的不妊手術に対して、知的・発達障害当事者の権利擁護を進める団体として、障害のある人の意思に反して行われ、その人生を変えてしまう大きな傷を残した施策への責任、謝罪と被害の回復を行うことを国に求めてきました。

しかし、その一方で過去育成会がこの強制的不妊手術の問題に対して関わってきた検証の必要性も感じているために、改めて自らの過去を振り返り、今後私たちに求められる活動や働きかけはどのようなものなのか真摯に検討していく必要もあります。

今般、当会の運動の象徴であり意見や姿勢を表明する媒体でもある機関誌『手をつなぐ』の過去の記事内容の全てを検証し、当会として取ってきた対応を明確にする事と、当時の時代背景を検証するための検証委員会を新たに設置し、その内容を記者発表するとともに、当会として検証を通しての意見表明を改めて行うこととなりました。

以下は、その内容となります。

**旧優生保護法・強制的不妊手術に対する検証会 報告書を受けての意見表明(12月10日)**

～全国手をつなぐ育成会連合会より～

全国手をつなぐ育成会連合会 会長 久保 厚子

旧優生保護法下における強制的不妊手術は、意思に反して手術を強いられた障害のある人それぞれの人生に取り返しのつかない傷を残しました。当会としては、国に対して、優生思想に基づいた誤った施策の責任を認めて謝罪するとともに、その被害の回復を速やかに行うよう求めています。一方で、育成会がこの強制的不妊手術の問題にどのように関わってきたのか検証することの必要性も認識しています。そこで、当会の運動体の象徴であり意見や姿勢を表明する媒体でもある機関誌『手をつなぐ』の記事内容を検証し、旧優生保護法および強制的不妊手術にどのように向かい合い、当会としてどのように対応してきたかを明確にしたいと考えました。

このような視点から知的・発達障害当事者の権利擁護を進める団体として自らの過去を振り返り、今後私たちに求められる活動や働きかけはどのようなものなのか真摯に検討していくため、育成会運動に見識のある第三者の協力を得て検証会を発足させ、検証をお願いしました。

この度、検証会より報告書が提出されましたので、検証内容を踏まえて改めて会として意見を表明します

検証では、以下の報告を得ました。

○機関誌『手をつなぐ』の関連記事からは、育成会が強制的不妊手術の実施を助長したことは否定できず、こうした過去があったことは率直に反省し、こうした歴史を繰り返さないために必要な活動や取り組みについて会としても真摯に検討すべき。

○一方で、旧優生保護法の制定に知的障害者の親や家族が積極的に関わったり制定を求めたりしたことは認められず、強制的不妊手術についても当時の優生思想や産児制限施策のなかで「合法」とされ、社会的支援のない中で、様々な要因も相俟って、障害者本人の意思を無視するかたちで不妊手術に追い立てられたと考えられる。

← 5ページに続きます。



これを受けて会としての意見を表明いたします。

① 過去に当会機関誌の記事が強制的不妊手術の実施を助長した結果、不妊手術を受けるに至った知的障害当事者がいた可能性があることについて、会として真摯に反省し、当事者・ご家族の方々に必要な支援を可能な限り行います。

今後は例え国の施策によるものだとしても、人の尊厳を傷つけるような行為に対して無自覚な行動を起こさないよう戒めます。

② 国には誤った施策の責任を認め、謝罪と被害の回復を行うことを改めて強く求めます。あわせて、国による賠償などが行われた場合に、その被害回復策が手術を強制された当事者やその家族にとって実効性のあるものになることを求めます。全ての被害者および被害を受けた可能性のある当事者やその家族等に可能な限り国から呼びかけを行い、被害の回復につながるよう積極的な救済支援を行って下さい。

③ 会として相談窓口を設置します。本会には全ての都道府県と8つの政令指定都市（さいたま市、千葉市、川崎市、名古屋市、大阪市、神戸市、北九州市、福岡市）に支部があり、それぞれに窓口を設けて相談を受け付けます。合わせて、手術を受けた方でお困りの方、救済支援の手続きの仕方が分からない方などへの支援を行います。その際には、日本弁護士連合会や日本知的障害者福祉協会、日本相談支援専門員協会等の協力を頂き、連携も図っていきます。

④ 障害者の性をめぐる問題をタブー視する風潮に対して、積極的に理解啓発を行っていきます。知的障害者の恋愛・結婚・出産・子育てに関して、その支援となる福祉サービスの充実を求めています。また、特に文部科学省には障害者への性教育の推進を求めるとともに、現在取り組みが進められている障害者の生涯学習の一環として性について学ぶ機会の創出を後押しするよう求めます。

の参加は9回目を数えました。  
7月中旬から練習を始めて、9月の育成会文化祭りへの参加、そしてこの名護市民劇出演とつなげております。  
40名余りの大人数の練習場所の確保や演技指導・音響など、地域のサポートをもらいつつ毎年行っています。  
今年の演目は「マミドーマと稲し節」でした。農作業と収穫の喜びを軽快なテンポに合わせ、最後のカチャーシーまで皆が楽しく踊ってくれました。会場からも大きな拍手をもらうことができた満足です。  
これまで毎年出演できたことは、名護市民の理解があることはもちろんですが、本人の会「ふれ・ふれんず」の皆さんの日頃の活動への理解が広がっていることが、大きな力となっていると思います。  
さて、来年は出演10回目になりますが、どんな演目にするか？どうすれば名護市育成会や本人活動についてもっと知ってもらいたいの啓発活動につながるか？皆で考えていこうと思います。



理事 大兼久 フサ子  
名護市民劇が11月25日（日）に開催されました。第23回目を迎えた今回は名護市をつなぐ育成会・本人の会「ふれ・ふれんず」



## 理事通信

### ― 名護市民劇 ―



理事長行事報告 12月

- ★12月7日(金) 県庁  
平成30年度障害者週間の集い
- ★12月11日(火) 沖縄県総合福祉センター  
平成30年度全国育成会事業所協議会  
沖縄大会実行委員会
- ★12月13日(木) 浦添市  
浦添市自立支援協議会
- ★12月14日(金) 沖縄市民会館  
平成30年度県事業所協議会交流会
- ★12月16日(日) 八重瀬町  
ここのな一虐待防止訪問研修会
- ★12月26日(水) 県庁  
平成31年度ゆあいスポーツ大会  
第1回実行委員会

理事長行事予定 1月・2月

- ★1月4日(金) 沖縄県総合福祉センター  
沖縄県福祉関係団体新年交流会
- ★1月7日(月) 11日(金) 教育庁  
教育委員会就学支援委員会
- ★1月15日(火) 県庁  
沖縄県自立支援協議会
- ★1月23日(水) 県立博物館  
バリアフリー整備ガイドラインセミナー
- ★1月24日(木) 浦添市  
浦添市自立支援協議会研修会
- ★1月25日(金) 那覇市  
全国育成会事業所協議会運営委員会
- ★1月26日(土) 沖縄県青年会館  
平成30年度全国育成会事業所協議会  
沖縄大会
- ★2月10日(日) 沖縄市  
沖縄市育成会虐待防止訪問研修会
- ★2月13日(水) 県庁  
沖縄県自立支援協議会
- ★2月27日(水) 浦添市  
浦添市権利擁護部会

『手をつなぐ・うちな〜』編集者

理事長…田中 寛  
事務局…高原 奈々・東江 早苗

理事長行事予定 1月・2月

- ★2月15日(金) 北九州市  
九育連会議
- ★2月23日(土) 24日(日) 京都府  
第5回全国育成会連合会京都大会

田中理事長のゆんぱく広場

「ヘルプマーク」をご存知ですか？

義足や人工関節を使用している方、内部障害や難病の方、妊娠初期の方、精神疾患・知的障害者などで、バス等での席の配慮、市街地や災害時で援助や配慮を必要なのに障がいが見えにくいのために、人知れずに困っている方の全てが対象となります。東京都が商標権を持っていますが、沖縄県内の市町村窓口でも申請によって、手帳の提示がなくても、一人に一個だけ無料で受け取ることが出来ます。やわらかな赤地の素材に白色で十字とハートのマークがついていますので、周囲の方に配慮を必要としていることを知っていただくためにカバンなどに装着して、ぜひ活用してください。



沖縄県手をつなぐ育成会では専用ホームページを開設しております。最新の情報や、活動報告、広報誌のカラー紙面もご覧頂けます。是非アクセスしてみてくださいね!!  
育成会HP: [www.oki-iku.com](http://www.oki-iku.com)

予約受付中



価格: 税込1,300円  
(郵送料振込手数料は実費です)

「あたらしいほうりつの本」がバージョンアップした改訂版が販売されました。障害のある人が地域で暮らしていくために必要なサービス等を、できるだけ分かりやすく紹介した書籍です。購入ご希望の方は県育成会までご連絡下さい。



♪書籍販売のご案内♪



30年度賛助会員  
敬称略

※未掲載の方は第171号にてご紹介致します。



波平 剛	小笠原文子
當眞 嗣枝	安里 武
伊川 加代子	保良 祺子
保良 みのり	保良 睦
保良 真二	保良 あゆみ
小川 えつ子	福原 照夫
福原 安宏	桑江 泰幸
仲宗根 玄高	仲宗根 幸子
中村 將義	保良 光寿
砂川 洋	砂川 恵徹
幸地 豊	川上 昇秀
森田 茂美	仲間 精二
洲鎌 久人	洲鎌 ハル
大城 美智子	久貝 テル
久貝 文男	福里 節子
平良 節子	上地 初子
友利 直子	北野 洋子
前里 邦子	宮良 喜代
立津 邦子	荷川取 啓子
下地 キミ子	波平 喜子
波平 キミ	砂川 光子
徳嶺 弦良	徳嶺 キヨ子